

平成24年11月14日

## 合併および金融機能強化法による資本支援の受け入れについて

東群馬信用組合  
理事長 小澤 松雄  
かみつけ信用組合  
理事長 関 雄幸

これまで、東群馬信用組合は群馬県伊勢崎市、かみつけ信用組合は群馬県高崎市に本店を置き、長年にわたりそれぞれの営業エリアにおいて、信用組合の理念である相互扶助の精神に基づき、地域の中小規模事業者や個人の皆様への円滑な資金供給、金融サービスの提供に努めてまいりました。

群馬県内の経済は、東日本大震災や円高等の影響により依然として厳しさが続き、先行きについても不透明な状況となっており、私どもには、より一層円滑な金融仲介機能を発揮することにより、地域経済の活性化に貢献していくことが求められております。

こうした経済環境の下、中小規模事業者等に対する円滑な資金供給や積極的なコンサルティング機能の発揮をはじめ、お取引先のニーズを踏まえた十分な金融サービスを提供していくためには、強固な経営基盤を構築する必要があります。

このため、東群馬信用組合と、かみつけ信用組合は、平成24年11月26日付で合併し、「ぐんまみらい信用組合」としてスタート致します。

また、主要な取引先である地域の中小規模事業者等に対し、これまで以上に円滑な金融仲介機能を将来にわたって継続的かつ安定的に発揮するという責務を十分に果たすべく、合併に際して盤石な財務基盤を構築するため、当該合併を金融機能の強化のための特別措置に関する法律に定める金融組織再編成として、信用組合業界の中央機関である全国信用協同組合連合会を通じ、250億円の資本支援を受けることとなりました。

今後は、本支援を踏まえた経営強化計画に基づく様々な施策を実践していくことで、地域の皆様のご期待に総力をあげて応え、地域経済の再生・活性化に資する地域密着型金融を推し進め、今後とも当地域になくてはならない信用組合であり続けたいと考えておりますので、さらなる、ご愛顧を宜しくお願い致します。

以上